

カリキュラム

| | | |
|----------|------|--------------------|
| (A) 生産管理 | 原価管理 | 原価管理とコストダウン |
|----------|------|--------------------|

| | |
|---------|---|
| コースのねらい | 低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。 |
|---------|---|

| 講義内容 | 「基本項目」 | | 「主な内容」 | 訓練時間 (H) |
|-------------|--------|-----------------|---|----------|
| | 1 | 原価管理とは | (1) 原価管理の基礎知識 ・原価管理の目的と重要性について解説する。 ○工場の原価管理 (2) 経営視点の原価 ・経営視点の変動費、固定費、限界利益、損益分岐点の考え方による利益体質の改善について解説する。 (3) 原価の構成と原価計算 ・製品原価と構成要素である「材料費、労務費、経費」のつながり、目的に応じた原価の考え方、原価計算方法について解説する。 ○原価の構成 ○原価計算の方法 ○見積・査定業務 | 2.0 |
| | 2 | コスト削減 | (1) コスト削減の着眼点 ・「利益」を生み出す2つの手段 ・原価の3要素区分による現状把握と課題の明確化 ・見える化とアイデアの抽出 (2) コストダウン活動 ・コストダウン手法・コストダウンの具体的切り口について解説する。 ムダの改善、進め方 ・改善の着眼点 ・改善のステップ ・改善の3原則 ・経済動作の4原則 | 2.0 |
| | 3 | IE手法による標準時間設定方法 | (1) IE (Industrial Engineering) とは ・生産現場の多くで活用されているIE (Industrial Engineering) に係る基本的な考え方を解説する。 (2) 標準時間・余裕率の設定方法 ・標準時間の目的及び考え方と設定手法及び標準時間/余裕率の設定方法について解説する。 ○標準時間/余裕率 とは ○標準時間/余裕率 設定の考え方 | 2.0 |
| 合計時間 | | | | 6.0 |

| |
|---|
| カリキュラム作成のポイント |
| <ul style="list-style-type: none"> ・製品の原価管理と経営判断の原価視点を解説し、経営センスを磨いていただきます。 ・原価管理をコストと生産性の観点から、収益向上のポイントを習得できる内容にしました。 ・損益について工程費削減/経費削減の視点から理解を深めていただきます。 ・IEは職場で実践していただくために、実践ですぐに使えるツールを演習や動画で紹介し、モーションマインドも習得していただきます。 |

| |
|--|
| 講師から一言 |
| 原価管理をコストと生産性の2つの視点から解説し、企業収益性向上の方法を習得する研修です。コスト削減の知識も習得できます。 |